

防塵・防水台はかり HW / HVシリーズ新旧モデル比較

《 HW(HV)-G ⇒ HW(HV)-C/CP 》

| | | |
|----------------------|---|--|
| 変更なし | 計量台部はそのまま計量皿寸法は変更無し(表示部のみリニューアル) | |
| | ラインナップ | モデルラインナップ:ひょう量～目量の組合せ |
| | | HW = 高精度モデル 単目量(シングルレンジ) HV = ベーシックモデル 多目量(トリプルレンジ) |
| 防塵・防水等級 IP65 (計量部のみ) | | |
| 変更あり | 液晶(KGL)・蛍光(KGV)の2種類 ⇒ 「バックライト液晶」に統一 | |
| | HV-Cシリーズは「 多目量 」 (旧モデル HV-Gは「 複目量 」) | |
| | HV-Cシリーズは、AD-1688 / AD-1687のデータロガーの 使用不可 | |
| | 内蔵プリンタ(出荷時Op) ⇒ 新たにHW(HV)-CPシリーズとしてモデル化 日付時刻機能付き オプションは互換性無く、それぞれ専用モデルとなる (ローラーコンペア HVW-13 / HVW-14は 使用可能) | |

| シリーズ名 | | 【旧モデル】 HW(HV)-KGL / KGV | 【新モデル】 HW(HV)-C/CP |
|----------|---------|--|--|
| ひょう量 | HW | 10kg / 60kg / 100kg / 220kg | 4種類 |
| | HV | 15kg / 60kg / 220kg | 3種類 |
| 表示項目 | | kg ・ 個数(pcs) ・ % | kg ・ 個数(pcs) (%モードは無い) |
| コンパレータ | | 1色3段 | 3色5段 |
| コンパレータ設定 | | > Λ キー入力 | テンキー入力 |
| 個数カウント | | 10,000～15,000個 | 100,000～150,000個 |
| インタフェース | RS-232C | 標準装備(Din) | オプション |
| | オプション | RS-232C・コンパレータ・リレー(ブザー) RS-422/485・コンパレータ・リレー | RS-232C(D-Sub9P) USBインタフェース(相互通信) コンパレータ・リレー(ブザー) |
| 電源 | | ACアダプタ:TB196 電池(単一)×6 (KGLモデルのみ) | ACアダプタ:TB266(-C) / TB269(-CP) 電池(単一)×4 (-Cモデルのみ) |

注意点1: 出力・内蔵プリンタの仕様も変更されている

| | | |
|-----------|-----------|------------------------|
| RS-232C出力 | Din(標準装備) | D-Sub9P (オプション) |
|-----------|-----------|------------------------|

| 内蔵プリンタ | 【旧モデル】 HW(HV)-KGL / KGV | 【新モデル】 HW(HV)-C/CP |
|--------|-------------------------|--------------------|
| 対応モデル | KGVタイプに出荷時オプション設定 | HW(HV)-CPモデルに標準装備 |
| 方式 | ドット・インパクト | サーマルドット(感熱紙) |
| プリンタ用紙 | AX-PP156-S | AX-PP147-S |
| インクリボン | AX-ERC-05-S | サーマルタイプなので設定無し |

注意点2: 旧モデルのHV-Gが「複目量」だったのに対して、新モデルHV-Cは「多目量」となるので、PLC等への組み込みをする場合、従来とデータフォーマットが変わる

注意点3: データロガー(AD-1687 / AD-1688) ⇒ **HV-C / HV-CPには使用不可**

注意点4: AD-8121Bのプリンタに接続する場合、標準付属の25P変換コネクタを経由すると、後方に大きくはみ出すので、改造コード0017で、**D-Sub9Pのケーブルに変更**させる

シングルレンジとトリプルレンジの違い

・シングルレンジ： 最小表示は変わらない

例) HW-60KC ひょう量 60kg
最小表示 0.005kg

| | |
|------|-----------|
| 計量値 | 0~60kg |
| 最小表示 | 0.005kg単位 |

・トリプルレンジ： 計量物の重さによって最小表示が3段階で変わる

例) HV-60KC
 ・0~15kgまでは最小表示が 0.005kg
 ・15kg以上になると最小表示が粗くなって、0.01kgとなる
 ・更に30kg以上を計量する場合、最小表示が0.02kgになる

| | | | |
|------|-----------|----------|----------|
| 計量値 | 0~15kg | 15~30kg | 30~60kg |
| 最小表示 | 0.005kg単位 | 0.01kg単位 | 0.02kg単位 |

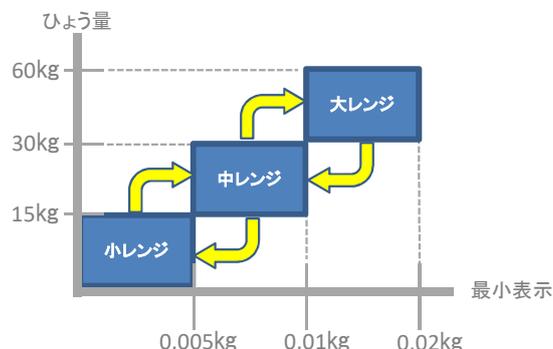
トリプルレンジの中で、「多目量」と「複目量」の違い

・多目量： 計量物の重さによって、最小表示が**自動的に**切り替わるもの

例) 新モデル HV-60KC ひょう量 60kg / 最小表示 0.005kg-0.01kg-0.02kg

多目量： 小 ⇄ 中 ⇄ 大のレンジを超えると自動的に最小表示が変わる

ポイント： 軽いものをはかる時 = 最小表示が細かい
重いものをはかる時 = 最小表示が粗い



・複目量： 計量物の重さによって、最小表示が変わる

小⇒大の時は**自動的に**切り替わり、
大⇒小の場合、**表示が0(ゼロ)になったら自動または手動(設定可能)**で切り替わる

例) 旧モデル HV-60KGL ひょう量 60kg / 最小表示 0.005kg-0.01kg-0.02kg

複目量： 小 ⇒ 中 ⇒ 大 自動的に切り替わる

大 ⇒ 中 ⇒ 小 一旦表示がゼロにならないと切替わらない

ポイント： 小・中・大の3つのはかりが入っているイメージ

- ① 小はかり ひょう量0~15kg/最小表示0.005kg
- ② 中はかり ひょう量0~30kg/最小表示0.01kg
- ③ 大はかり ひょう量0~60kg/最小表示0.02kg

